

活動報告

団体名	社会福祉法人 三原市社会福祉協議会
活動名	被災地域の元気づくり・つながりづくりを目的としたふれあい交流会
活動期間	2018年10月～2019年3月
活動の成果	<p>■成果</p> <p>参加者の同士の交流やつながりを深める機会となり、また、専門機関も参加することで、被災後から抱えていた不安や今の体調の相談、必要な申請などの確認ができる機会となった。</p> <p>また、地域の自治組織と連携をとり開催しているため、参加者も積極的に活動することができた。</p> <p>この機会をきっかけに、主体的に集いの場を開催する地域もできた。</p> <p>■変化</p> <p>交流会や勉強会を開催することで、被災者同士のつながりができ、良い影響をうけることで、向きに考えていけるようになった方もいる。</p> <p>また、交流会を定期的で開催するなかで、参加者同士の中が深まり、開催日以外でも集まって話をするような関係ができた地域もある。</p> <p>■課題</p> <p>被災の状況や義援金の金額・修繕の状況・保険の加入・未加入など、同じ被災者であっても、状況の違いから、よく話すようになった方や話がしにくくなった方や元からの地域の関係性が表面化し、関係が悪化しているところもあり、コミュニティの再生に向けての課題がでた。</p>
寄付者へのメッセージ	この助成事業を利用させていただくことで、被災者が活動したいことへ柔軟に対応することができ、また、財源が募金であることを参加者に伝えることで、応援されている伝わり、励みに感じた方も多くいました。ありがとうございました。

(活動のようす)



